

プログラム責任者
からのメッセージ

本プログラムの特色は、小児科領域の疾患を広く経験するだけでなく、下記に述べる専門性も取得できることです。新生児医療(NICU含む)から一般小児医療および小児救急、加えて都市部の小児医療だけでなく、地域小児医療の経験も十分にできるよう配慮しています。また、自閉症スペクトラム障害など小児発達障害の診断、治療についても経験できます。

さらに、次のステップとして小児神経・発達、小児循環器、新生児、小児血液腫瘍、小児感染症、アレルギー、腎臓、代謝・内分泌などのサブスペシャリティ専門医取得が容易にできるよう、サブスペシャリティ専門医による個別指導や定期的研修会も行います。

研修期間中いつでも、どこの研修施設からでも研究に参加できるよう配慮可能であり、大学院進学も可能ですので、遠慮なくご相談ください。

プログラムの特色

小児科医は、新生児期から思春期までの正常な成長・発達に関する知識が必要です。さらにgeneral physicianとしての能力が求められるため、多くの疾患の知識とチーム医療・問題対応能力・安全管理能力を獲得し、家族への説明と同意を得る技能を身につけることが必要です。

本プログラムの特色は、専門研修基幹施設、専門研修連携施設および関連施設のいずれの施設においても成育医療、救急医療、地域医療、プライマリ・ケア、育児支援、予防医学など幅広く対応できる研修システムとなっていることです。

連携施設名等

※基幹施設、連携施設、関連施設のいずれの施設でも成育医療、救急医療、地域医療、プライマリ・ケア、育児支援、予防医学を経験するようにプログラムされています。また、いずれの施設でも地域救急医療を経験するようプログラムされています。特に、県立幡多けんみん病院、三豊総合病院、県立あき総合病院では地域医療全般とへき地における「地域小児総合医療」を経験することができます。

	施設名	指導医名	専門分野・特色	外来者数 (年間)	病床数 (病院全床)
基幹施設	高知大学医学部 附属病院	久川 浩章 准教授	小児科医としてヒトの成長と発達をみまもり援助するという心構え確立する。各専門分野の症例を幅広く研修する。	14,001	613
連携施設	高知医療センター	西内 律雄 小児科部長	新生児医療、先天異常、先天代謝異常・代謝性疾患、内分泌、アレルギー、感染症、呼吸器、循環器、血液・腫瘍、腎・泌尿器、神経・筋を幅広く研修する。	16,361	620
	高知赤十字病院	中山 智孝 第一小児科部長	小児救急、新生児医療、循環器をはじめ急性疾患を中心に研修する。	4,976	402
	国立病院機構 高知病院	佐藤 哲也 小児科医長	新生児医療、内分泌、アレルギー、感染症、神経を研修する。また、重症心身障碍児の診療にも従事する。	14,736	424
	県立幡多 けんみん病院	松下 憲司 小児科部長	感染症、循環器、腎・泌尿器、神経を中心に研修する。	15,694	322
関連施設	三豊総合病院 (香川県)	佐々木 剛 小児科部長	アレルギー、神経、感染症、内分泌・代謝、循環器を中心に研修する。	25,353	462
	県立 あき総合病院	前田 賢人 小児科医長	アレルギー、感染症、循環器を中心に研修する。また、心身症の診療にも力を入れている。	6,183	270
	静岡県立 こども病院	松林 朋子 プログラム責任者	希望する専門領域(総合診療、救急、NICUなど)の研修を行う	117,697	279

小児科専門医

- 日本周産期新生児医学会専門医
- 日本小児血液・がん学会専門医
- 日本小児循環器学会専門医
- 日本小児神経学会専門医
- 日本腎臓学会腎臓専門医
- 日本アレルギー学会専門医
- 日本血液学会血液専門医
- 臨床遺伝専門医
- 日本成人先天性心疾患学会専門医 など

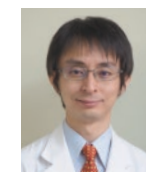
日本小児科学会会員歴が引続き3年以上(もしくは通算して5年以上)で、2年間の卒後臨床研修を受けた後、小児科専門医制度規則第15条に規定する小児科臨床研修を3年以上受けたもの、もしくは小児科臨床研修を5年以上受けたものが小児科専門医取得要件を満たします。

さらに、臨床経験10年以上(小児科専門医として5年以上)の小児科専門医で、適切な教育・指導法を習得するために、日本小児科学会が主催する指導医講習会もしくはオンラインセミナーで研修を受ければ、指導医と認定されます。

専門医、指導医
取得までの
タイムスケジュール専攻医
週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土・日
8:30～9:00	朝カンファレンス(患者申し送り) グループ(チーム)回診					週末当直 (1～2/月)
9:00 ～ 12:00	病 棟	病棟 一般外来 学生・初期研修医 の指導	病棟 一般外来 学生・初期研修医 の指導	病 棟	病棟 一般外来 学生・初期研修医 の指導	
12:00～13:00						合同 勉強会 (2/年)
13:00 ～ 17:00	総回診 (小児科病棟) 新患プレゼン テーション	病棟 または外来	病棟 または外来	総回診 (新生児病棟)	病棟 または外来	
	グループ (チーム) カンファレンス	予約外救急 患者への対応 専門外来での 研修	予約外救急 患者への対応 専門外来での 研修	病棟カンファレンス 新患プレゼン テーション 抄読会(1/週)	予約外救急 患者への対応 専門外来での 研修	
17:00～17:15	患者申し送り(ふりかえり)					
タ 方	周産期カンファレンス アレルギーカンファレンス 血液・腫瘍カンファレンス 循環器カンファレンス 腎カンファレンス					
18:30～20:00				定例会(1/月)		
	当 直(1/週)					

指導医の声



特任助教
長尾 佳樹

専攻医は、指導医や各専門分野の先生方から指導を受けながら病棟の入院患児を中心に診ていく事になります。疾患はcommon diseaseから希少疾患まで多岐にわたり、日々の診察やカンファレンスを通じて小児科医としての基本を身につけてもらいます。また、学会発表や論文執筆も行ってもらい、小児科専門医取得を目指します。子供たちの笑顔に癒やされながら、子供たちが笑顔で暮らしていくお手伝いを一緒にしていきましょう。

先輩の声



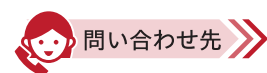
医員(病院助教)
浦木 諒

高知県出身ですが、島根大学を卒業し、初期研修は鹿児島で行い、卒後3年目に高知大学小児科に入局しました。出身大学も様々でアットホームな雰囲気好きな職場です。私はNICUで新生児と外来を中心に働いていますが、外来やカンファレンスを通して自分の専門以外も広く勉強できます。また急性期から慢性期に至る様々な症例も指導医の元で経験することができます。高知県の子供たちのため、一緒に働いてくれる皆さんを待っています。



医員(レジデント)
西本 由佳

私は、高知大学を卒業し、高知赤十字病院と高知大学で初期研修を行ってから小児科へ入局しました。当院の小児科専攻医プログラムは、地域での研修もできるため、幅広い疾患や年齢の患者さんを診察することができます。私も、子育てをしながら地域や大学病院での診療を行ってきました。子育てとキャリアのバランスをとるために、たくさんの先生方に相談に乗っていただけて、とても働きやすい環境だと感じています。小児科に興味のある方は、是非医局の雰囲気を感じに来てください。



問い合わせ先▶▶

■教室名/小児思春期医学
■担当者名/久川 浩章
ヒサカワ ヒロアキ

■電話/088-880-2355
■メール/hisakawh@kochi-u.ac.jp